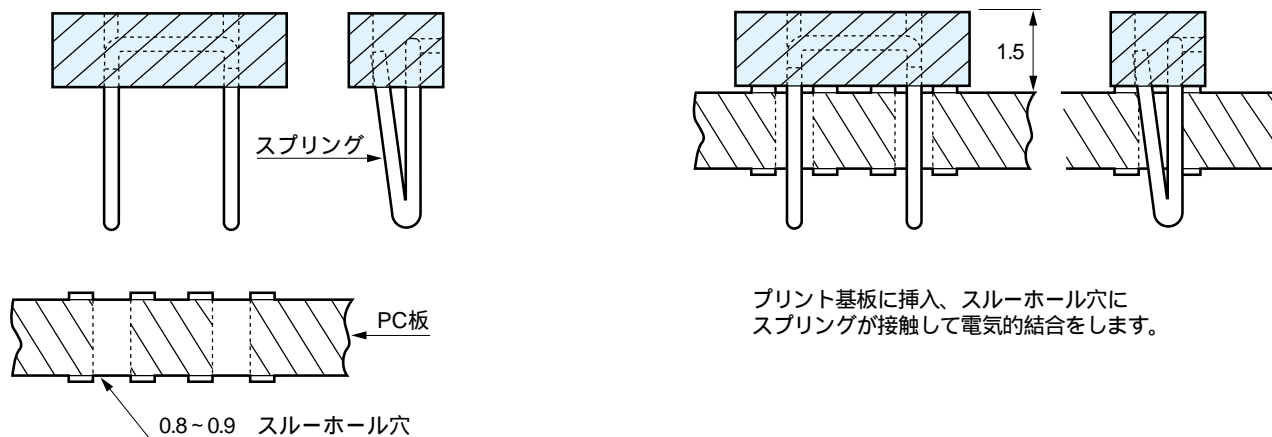


ジャンパーに革命 (高さ1.5mm) スルーホール穴に入れるだけ... ジャン太 登場 PAT

原理




プリント基板に挿入、スルーホール穴に
スプリングが接触して電氣的結合をします。

ジャン太の特徴

1. 本製品1個でオス、メス兼用 (プリント板にオスピン不要)
2. オスピン不要なので、高さが1.5mmで、ONできます。
3. 色 (黒・白・赤・黄・青・緑) は6色ありますので信号ラインを色わけできます。
4. スルーホール穴に入れるだけなので、簡単No1

使用上の御注意

1. プリント基板適合スルーホール穴...0.8~0.9 TH仕上がり径 (0.85 中心に作って下さい。)
[PC板下穴キリ径0.95 (メッキ前) (参考値)]
2. スルーホール穴処理..... ホットエアレベラー、半田レベラー、ソルダコーター、SC法によるプリント配線基板
(右記、どちらかの基板)
メッキ厚...銅メッキ20μ以上
半田メッキ3μ以上 (6:4共晶半田)
金メッキ...銅メッキ20μ以上
Niメッキ3μ以上
金メッキ0.05μ以上
3. スルーホール穴に付着したフラックスは完全に除去して下さい。
4. 挿抜回数は、同一スルーホール穴に対して、50回以下で御使用下さい。
5. 結露しない場所で使用のこと。
6. 挿入時  上部を押して挿入して下さい。

コンタクト側が銅スルーホール
基板の場合は使用出来ません。